



冬休みを充実したものに

校長 奥津 欣 弥

85日間の長い2学期が終了しました。感染症等の影響もほとんど受けずに子どもたちが健康・安全に過ごし、無事に2学期の終業を迎えられますこと、日頃からご支援・ご協力をいただきました保護者・地域の皆様には心より感謝を申し上げます。また子どもたちは、様々な活動をいくつも経験し、そこで精一杯取り組む中で、一人一人が逞しく大きく成長してくれた、本当に実りの多い学期となったように思います。

さて、明日から25日間の冬休みが始まります。子どもたちには、この冬休みを「心を安定させて3学期に向かうエネルギーを充足させる」意義のある休みとしてもらいたいと思います。心の安定に大切なのは、「毎日の生活習慣・生活サイクルを乱さない」とことと「家族の時間を大切にすることだ」と思います。保護者の皆様には、普段以上に「子どもの目を見て話す場」「家族で会話をする時間」をとってくださるようお願いいたします。長期の休みで家庭にいる時間が長くなる分、お子様とたくさん関わって会話する時間をつくってください。子どもたちはたくさん話したいし、聞いてもらいたいし、褒めてもらいたいと思っています。そんな子どもの思いを受け止め、心がしっかりと満たされ、3学期に臨めるようお願いいたします。

クリスマスやお正月、年末年始のいろいろな催しは子どもたちも楽しみにしていることでしょう。年末年始は、生活リズムが崩れがちになるのは仕方がないことだと思います。ですが、お正月後はできる限り規則正しい生活習慣で過ごさせてください。規則正しい生活を維持することには、学習面・健康面の双方に大きなメリットがあります。十分な睡眠は記憶の整理と定着を促し、集中力を高めます。冬休み中であっても、起床・就寝時間を平日と同じリズムに近づけることで、長期休業明けの学習への適応を助けます。また、休み中のスマホ・ゲームの時間を決めるなど、長時間の依存を防ぐ工夫をしてください。規則正しい生活習慣は、ご家庭が中心となって作られます。

1月19日(月)始業式、子どもたちが体中にエネルギーをいっぱい溜め込んで、満面の笑顔で登校してきてくれることを心待ちにしています。

2025年もあとわずかになりました。これまでの本校へのご支援、本当にありがとうございました。そして、来年も次代を担う子どもたちのために、お力添えいただきますようよろしくお願い申し上げます。健康にご留意され、よいお年をお迎えください。



【お願い】

今まで各町内会のご協力のもと北斗市の広報誌と一緒に学校だより「こぶし」を市渡小校区の全世帯に配布させていただきました。ご協力に感謝申し上げます。昨今、保護者向けの学校だよりや学級通信等もメール等で配信している学校が多くなりました。市渡小学校でも、今号をもちまして全世帯配布を止め、学校や公民館等に置くこととしました。機会をみてお読みいただくと幸いです。また、市渡小学校のホームページや学校配信用の「マチコミメール」に登録いただくと配信いたします。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

マチコミメール登録用アドレス : vgpt9488@machiomi.jp



QR コード

令和8年1月の主な行事予定

1日(木)	元旦 学校閉庁日(～3日) 冬季休業日(～16日)	22日(木)	全校5時間授業 5年手話教室
19日(月)	始業式	24日(土)	土曜授業(3時間授業) PTA スノーフェスティバル
20日(火)	委員会なし 給食開始 下校巡視	27日(火)	委員会活動
21日(水)	全校5時間授業 下校巡視	29日(水)	3年郷土資料館見学 新1年生体験入学・入学説明会

【北海道フロンティアキッズ育成事業】～全道で、小学校6校が参加しました。

子どもたちがSDGsの視点を活用しながら環境・経済・社会の関わりを学ぶことで自分のまちの環境の良さや問題点への気づき、さらには、地域貢献への芽生えを促し、将来的に地域を牽引する持続可能な社会のリーダーとなる人材の育成をめざした事業です。

この事業は、次のステップで進められました。

○ステップ1(学び) 5～7月頃

SDGs講師からSDGs17のゴールについて学び、総合学習の時間を活用し、地域の環境の良さや問題点を改めて見つめ直す。

○ステップ2(深め) 8～10月

講師と自分たちが学習したことをSDGsと関連付け、理解をより深める。

○ステップ3(共有する) 11～12月頃

成果発表会において自分たちが学んできた成果を発表し、環境配慮意識の向上を促す。

12月11日の発表では、自分たちの考えを参加している各校に向けて、報告していました。他校からの質問にもしっかり返答していました。約8か月、問題意識をもち、調べ、考察、まとめる(発表)一連の学習を通して、5年生は、協力して学び続ける力をつけたようです。



◇ からだをうごかさう ◇

児童会の健康安全委員会が企画した「からだをうごかさう」が12月18日の中休みと昼休みに行われました。

冬の間の運動不足を解消するためだそうです。低学年は「バナナおに」、高学年は「電子レンジおに」をしました。鬼にタッチされたらバナナになってしまう鬼ごっこが、バナナおにです。助ける時は「むきむき!」と言ってバナナの皮をむくように助けます。電子レンジおには、2人で「チン」(解凍)といって助けます。

◇ 稲わらリース作り ◇



12月18日(金)に大野農業の先生方、水稲班の高校生が市渡小を来校し、3年生の子どもたちに、刈り取った稲わらの「リース」の作り方を指導してくれました。

素敵なお米もプレゼントしていただき、子どもたちは大喜びでした。

【冬休みについて …お願い…】

冬休みに向けて、各学級では『冬休みのきまり』の指導を行いました。安全な冬休みとするため、ぜひご家庭でも改めてご確認をお願いします。特に、スマホ等やゲームなどの使用時間については、長時間にならないようにご家庭で作られたルールをもとに指導をお願いいたします。さらに、SNS利用に起因する子どもたちの犯罪被害やいじめも心配ですので、スマホ等のやり取りの内容のチェックもよろしくお願いします。